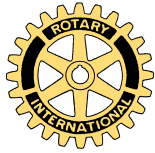


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2008～2009年度 国際ロータリー 李 東建（リー・ドンカン）会長テーマ

Make Dreams Real 夢をかたちに

創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 塚本 幸夫
幹事 廣根 実
会報委員長 今村 順

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2626回例会プログラム

[当年度=27回目；当月=1週目]

2009年（平成21年）3月2日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
10. 幹事報告
11. 出席報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(3/9) ……
卓話 「国立大学法人 愛知教育大学の現状と課題
—私たちは何を指すのか—」
講師 国立大学法人 愛知教育大学
学長 松田 正久 様
(紹介者 毛受 豊 会員)
(3/15) ……創立55周年記念例会
(55周年実行委員会)
17:30～ホテル花水木
※3月16日(月)の例会変更分です。
- 13:00 14. 本日のプログラム
卓話 「日本は今、安全か。
—自分の身を守るために—」
講師 愛知県刈谷警察署
署長 中村 正孝 様
(紹介者 杉浦 世志朗 会員)
15. 謝辞
16. 点鐘……〈会長〉

17. 閉会宣言

13:30 18. 散会

ビ ジ タ ー

加藤 知成 会員（東知多 RC）

出 席

会員総数 95名 出席免除 22名
出席義務者+免除者の内例会出席者 84名
欠席 6名 出席率 92.86%
前々回（2/16）の修正出席率 100%

幹 事 報 告

- 1) ロータリーの友・インターネット速報で『おやっ!』と目を引く記事が届きましたのでご連絡します。現在、ロータリアンをターゲットにした数種の詐欺メールが出回っているそうです。RIがEメールを通じて寄付を募ったり、個人情報の提供をお願いすることは絶対にないそうですから、この手のメールは全て無視し、消去して下さい。
- 2) 知立 RC より、例会場および事務局所在地の名称変更の連絡がありましたので、お知らせします。4月1日より、知立セントピアホテルの名称が「ホテルクラウンパレス知立」に変更となることに伴うもので、ホテルの名称以外は住所・電話・FAX 番号等変わらないそうです。
- 3) 1月下旬に塚本会長より皆様に呼びかけをさせていただきスタートしたマイはし運動ですが、その後のマイはし使用率の推移は2/9 25%、2/16 36%、2/23 40%と着実に増えて来ております。何とか半数以上の方にマイはしを使っただけならと願っています。皆様のさらなるご協力をよろしくお願いいたします。

会長あいさつ

日本の道路交通法

塚本 幸夫



子供の交通事故の原因で多いのは飛び出しによるもので、ほとんどの場合、右側から来た車と衝突しています。

日本では「人は右、車は左」と道路交通法で決まっています。大人は左右確認といいますが、子供には右、左、右の順に確認させる必要があります。幼稚園・小学校にてそのような指導をしています。

さて、道路交通法は昭和24年に改正され、「人は右」となりました。ところが、明治から昭和22年までは「人は左」となっていました。

なぜでしょうか。その理由は、江戸時代、武士は左側通行をしていました。そして武士は刀を左にさしていました。もしも武士が右側通行すると、対面通行の時、刀の鞘が触れて斬り合いになってしまいます。それを避けるために、江戸時代は左側通行だったというものです。

今、流行の回転寿司は右回りです。これは人の80%は、利き目が右目だからです。多くの人は、利き目である右目の右側の動きに敏感です。右から流れてくる寿司に客は敏感に反応するのです。試しに左回りのくるくる回る回転寿司にしたところ、売り上げが40%も減少したそうです。

そこで、武士の左側通行を利き目理論に当てはめてみますと、それは、不意に相手が刀を抜いて襲いかかって来たとする時、身の安全を確保するには相手を右手に見て素早く反応できるよう、左側通行をしていた方が有利です。

そこで深く考えてみますと、人と車との事故を少なくするには、人は左、車は右が良いのではないかと思います。皆様いかがでしょうか？

お祝い

古稀のお祝い



大竹 憲治 会員

3月の会員の誕生日…小林祥浩、霜出俱弘、大竹憲治、水越彌生、加藤俊二、加藤真治、野村紀代彦、角谷広高会員。

配偶者の誕生日…竹内香子（一正）、鬼頭キミ子（勝彦）、鈴木祥子（光彦）、酒部満子（正博）、久米直美（博明）、渡邊淳子（敏男）、井元啓子（良彦）、高橋恵子（徹治）、毛受清美（豊）様。

3月度結婚記念日…内藤耕造、岡本琢磨、野村重彦、中村美智雄、三ツ松芳隆、加藤恒治、橋本恭典、野村勝実、伊藤禎康、今村順、糟谷哲生、下谷敏朗、磯村達男会員。

3月度入会記念日…坂 茂、原田光二、岡本琢磨、岡本巧、出口達也、杉山拓央会員。

卓 話

「日本は今、安全か。－自分の身を守るために－」

愛知県刈谷警察署

署長 中村 正孝 様



日本は今安全かと聞かれたらどう答えるかですが、やはり「外国と比べて悪くはないけれども、悪化方向に向かいつつある」と言わざるを得ないというのが現状かと思えます。

殺人、強盗、泥棒等の犯罪、死亡事故等の発生率、検挙率を欧米諸国と比較すると、平成17年の統計では、犯罪の発生率は欧米の半数以下、検挙率はドイツを除きほぼ同じ、殺人は3分の1、窃盗は半数以下、死亡事故は米国以外ほぼ同じといった状況です。

その大きな要因としては、環境的に島国で単一民族だということ、宗教にこだわらないこと、比較的格差の少ない社会などがあげられます。また警察制度的には、交番制度や、警察への行政権限の付与、銃規制などといったものがあると思われます。

しかし、グローバル・ボーダレス化がさらに進み、それが崩れつつあるという現実もあり、憂慮すべき情勢と言わざるを得ません。今やかつての「空気と安全はタダ」という認識はまったく無理で、基本的には自分の身は自分で守らざるを得なくなっています。

刈谷市は、農家や田園地帯が残っていたり、企業で共働きのため昼間はご不在の方も多し、いい車が多いということもあってか、空き巣被害や自動車関連被害が多発しています。補助錠やセンサーライト、サムターンカバーなど、ちょっとした防犯器具等への投資が必要になってくると思います。もちろん我々警察としても、取締活動の強化をして参りますが、皆様のご協力もよろしくお願いたします。

もう一つ、交通事故の話をしていただきます。

愛知県の死亡事故は昨年276人で、4年連続全国ワーストワンと最悪の状況になりました。次の埼玉とは44人と大きく差が開いております。刈谷市でも11人の方が亡くなっております。

特に10月以降事故が急増し、月当たりの死者が30人を

超え3カ月で107人にもなりました。経済危機の影響で、主要国道の交通量は10月以降約4%ダウンしておりますが、実勢速度は約6%もアップしており、交通事故増加にも影響していると思われます。

なぜ愛知県がワーストワンになるのでしょうか。県民の交通マナーが悪いという声もありますが、皆が悪いわけではないと思います。平成19年の愛知県の人口は全国4位ですが、自動車保有台数は東京に次いで2位です。東京や大阪は商用車が多く、公共交通機関での移動が多いですが、愛知県はマイカーでの移動が多いという状況にあります。

一方で、発生度合の見方を変えると、人口10万人当たりでは全国41位、車1万台当たりでも39位、道路の延長は全国3位ですが100km当たりでは11位といった状況であり、もう少し意識をすればワーストワン返上は十分可能だと思います。

どうか今後とも、事故や犯罪の無い安心・安全の刈谷市の実現に向けて、ご一緒に活動していただきますよう、よろしくお願いいたします。